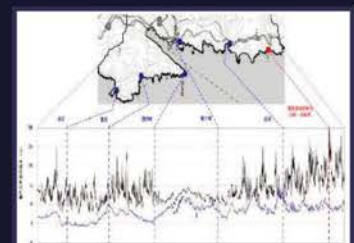
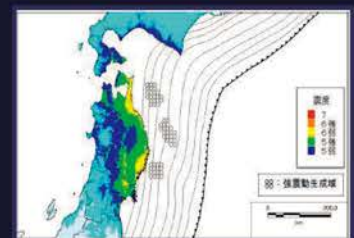


# 宮古市総合防災 ハザードマップ (被害予測地図)

**暫定版**

「日本海溝・千島海溝沿いで  
想定される最大クラスの津波」



# 市民のみなさまへ

この冊子は、日本海溝・千島海溝沿い巨大地震に伴う津波に関し、内閣府の資料に基づき、暫定版として作成したものです。2021年夏以降、岩手県が正式に津波浸水域シミュレーションを発表した後に、新たに「宮古市総合防災ハザードマップ2022（仮称）」を発簡いたします。

それまでの間、今回の暫定版で、追加となった浸水区域においても、津波警報等が発令され、避難指示が出された場合には、速やかに避難してください。

宮古市は、東日本大震災において、517名もの尊い市民の命が奪われました。万一、同様の巨大な津波に襲われても、犠牲者は、一人も出しません。このハザードマップを確認し、高台にある避難場所に避難してください。

宮古市長 山本 正徳

**この暫定版では、「宮古市総合防災ハザードマップ2018」の16～23ページ、及び26ページを修正しています。**

## 暫定版の概要

（日本海溝・千島海溝沿い巨大地震に伴う津波の浸水地域を反映）

- 最悪を想定し、防潮堤は破壊された想定 of 浸水地域を表しています。
- 田老、崎山、重茂地区においては、東日本大震災の津波と同程度の津波と想定されます。（現在のハザードマップに従って避難して下さい。）
- 宮古湾内の各地区においては、宮古湾が震源に対し開口していることから、東日本大震災より高い津波が想定されます。（10～15m）広い範囲が浸水する可能性があります。
- 日本海溝沿い巨大地震に伴う津波の場合、今までの津波到達時間より早く到達する可能性があります。その場合であっても、地震発生から津波到達まで、避難の時間はあります。近くの高台や最寄りの避難場所（あるいは津波避難ビル）に避難して下さい。